市内企業認知度向上コンテンツ制作等業務委託 仕様書

1 業務名

市内企業認知度向上コンテンツ制作等業務委託

2 目的

市内企業の人材確保、市内雇用循環の活性化を図るほか、就業環境の充実に繋げ、誰もが働き甲斐を感じる環境づくりを進めるため、先進的な取組をしている市内企業を取り上げたデジタルコンテンツを制作し、認知度向上に取り組む。

3 委託期間

契約締結日から令和7年12月末まで

4 業務内容

(1) デジタルブックの制作

ワークライフバランスの推進等、就労環境充実に向けた先進的・特徴的な取組をしている魅力ある企業を取材し、紹介する為のデジタルブックを制作する。一部、冊子も作成(3000部程度)し、高校・大学、保育園・幼稚園のほか、就労関係施設等に配架する。15～20社程度の掲載を想定。

(2) インスタグラム等の動画制作・情報発信

デジタルブックの制作と合わせ、一部の企業は紹介動画を制作しインスタグラム等SNSで公開する。3分3社程度を想定。

(3) 高校生との連携

当市では若年層の視点を取り入れた企業の情報発信・認知度向上及び、体験を通じて将来にわたり地域の持続的な発展に寄与する人材を育成することを目指しており、上記(1)(2)の制作にあたり、高校生と連携して取り組むこととする。なお、連携の方法については当市と受託者と高校生の3者で調整する。

5 成果品

(1) デジタルブック(電子媒体)

(2) (1)を冊子化したもの(3000部程度)

(3) 動画コンテンツ(電子媒体)

6 成果品の著作権

成果品の著作権等一切の権利は当市に属するものとする。委託期間終了後においても、当市による加工や、SNSを含むWebでの配信、上映、配布などの二次利用を可能とすること。

7 その他

(1)受託者は、作業の実施に当たっては当市と連絡を密に取り十分に協議すること。また、疑義が生じた場合には速やかに当市の指示を受けること。さらに、関係する官公庁等との協議を必要とするとき、又は協議を求められた場合、当市へ報告するとともに誠意を持ってこれに当たり、その内容を遅滞なく当市に報告しなければならない。

(2)受託者は、委託された業務の全部又は主たる部分を一括して第三者に委託してはならないものとする。また、業務の一部を第三者に委託する場合は、当市の承認を得るものとする。

(3)本業務においては公益財団法人北海道市町村振興協会の「未来を創る子ども応援事業助成金」の活用を予定しているため、受託者においては交付要綱等の内容を十分把握して業務にあたるものとする。

(4)本仕様書に記載のない事項については当市と協議の上決定する。